

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	異文化コミュニケーション I		(TGB129)
講義名（コード）	TGB_異文化コミュニケーション I_A		(TGB129A)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	川本 千陽	時間数	30
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	就職活動に必要なSPI対策・面接対策・エントリーシート作成ができるようになる。特に過去の自分・現在の自分・未来の自分を分析することで、より良い就職活動を行い社会人生活につなげる。
全体の内容と概要	SPI対策と面接で聞かれることを記述しながら、面接の練習準備とエントリーシート作成の練習を行っていく。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	期末試験として自己PRの発表を行ってまいります。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	SPIとは何かを理解する 数学の基本をおさらいする	オリエンテーション
2	損益の計算方法を理解する	①四則計算 ②少数の計算 ③分数の計算 ④割合 記述練習：自己分析ノート作成
3	料金の割引計算を理解する	①損益算 記述練習：自己PRノート
4	分割払いの計算を理解する	②料金の割引 記述練習：長所・短所
5	代金の精算について理解する	③分割払い 記述練習：長所・短所
6	速さの計算を理解する	④代金の精算 記述練習：趣味
7	表の読み取りができるようになる	⑤速さ 記述練習：資格や特技
8		簡単な自己紹介のまとめ
9	集計表を読み分析できるようになる	⑥表の読み取り 記述練習：学生生活
10	条件文から正しい事実を推測できるようになる	⑦集計表 記述練習：学生生活
11	条件文から順位を推測できるようになる	⑧推論 1 発表準備：自己紹介
12	与えられたルールから、様々な状況で成り立つか推測できるように	⑩推論 3 発表準備：自己紹介
13		発表：自己紹介
14	前期試験	
15	前期試験 フィードバック	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	SPI基礎からはじめる問題集
参考文献・資料等	学生手帳
備考	就職活動に必要な読解力や書く力を身につけるために、漢字や語彙の復習をいれることがあります。 進度は変更になる可能性があります。